

●木造建築物に適用される構造計算の基準一覧

構 造	階 数	高 さ	延べ面積	計算ルー ト	許容応力度 (建令82 各号)	*2 層間変形角 (建令82 の2)	剛性率 (建令82 の6)	偏心率 (建令82 の6)	保有水平耐 力 (建令82 の3)	
在来軸組 工法	1・2階	16m以下	300㎡以下	仕様規定	—	—	—	—	—	
			300㎡超	ルート1	○	—	—	—	—	
	3階	13m以下		ルート1	○	—	—	—	—	
		13m超 16m以下		ルート1	○	—	○*3	—	—	*3) 壁量充足率比 ≥ 0.6 または剛性率 ≥ 0.6 (建 令 46 - 3・S62 建 告 1899による計算)
	4階以上			ルート2	○	○	○	○	—	
	階数 問わず	16m超 31m以下		ルート2	○	○	○	○	—	
		31m超		ルート3	○	○	○*4	○*4	○	*4) 剛性率・偏心率の制限はないが、Fesの算定において計算
*1 集成材等 建築物	1・2階	16m以下	300㎡以下	仕様規定	○*5	○*5	—	○*5*6	—	*3) 壁量充足率比 ≥ 0.6 または剛性率 ≥ 0.6 (建 令 46 - 3・S62 建 告 1899による計算)
			300㎡超	ルート1	○	○*5	—	○*5*6	—	*5) 建令46-2-1・S62建 告1899による計算
	3階	13m以下		ルート1	○	○*5	—	○*5*6	—	*6) 偏心率 >0.3 →保有水平 耐力の確認。0.15<偏心率 ≤ 0.3 →外力の割増し、ね じれ補正、保有水平耐力の 確認
		13m超 16m以下		ルート1	○	○*5	○*3	○*5*6	—	
	4階以上			ルート2	○	○	○	○	—	
	階数 問わず	16m超 31m以下		ルート2	○	○	○	○	—	
		31m超		ルート3	○	○	○*4	○*4	○	*4) 剛性率・偏心率の制限はないが、Fesの算定において計算